



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名  
 コード番号 6134 URL https://www.fuji.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 曾我 信之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理部部长 (氏名) 加納 淳一 TEL 0566-81-2111  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から代表取締役社長による決算説明動画を配信いたします。)

(百万円未満切捨)

### 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	136,161	△3.4	21,904	11.9	23,224	15.4	17,167	14.7
2020年3月期	140,967	9.2	19,571	△15.3	20,119	△14.2	14,963	△11.2

(注) 包括利益 2021年3月期 23,964百万円 (132.8%) 2020年3月期 10,294百万円 (△28.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	184.26	177.80	9.5	11.0	16.1
2020年3月期	163.81	155.22	9.1	10.2	13.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	224,671	194,556	86.5	2,014.41
2020年3月期	198,504	167,939	84.4	1,834.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 194,256百万円 2020年3月期 167,595百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	30,870	△10,471	△4,577	60,388
2020年3月期	22,560	△5,100	△3,993	43,907

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00	4,567	30.5	2.8
2021年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00	4,719	27.1	2.6
2022年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		32.1	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,000	△13.7	7,100	△37.8	7,100	△41.4	5,000	△42.4	51.85
通期	125,000	△8.2	16,500	△24.7	16,700	△28.1	12,000	△30.1	124.44

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	97,823,748株	2020年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,390,652株	2020年3月期	6,479,108株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	93,171,667株	2020年3月期	91,344,833株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	113,886	△1.6	18,289	21.5	19,601	26.0	14,891	31.1
2020年3月期	115,738	2.5	15,052	△24.5	15,552	△23.7	11,359	△23.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	159.83	154.23
2020年3月期	124.35	117.82

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	181,068		160,318		88.5	1,662.49		
2020年3月期	159,855		138,179		86.4	1,512.73		

(参考) 自己資本 2021年3月期 160,318百万円 2020年3月期 138,179百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、2021年5月11日に当社ウェブサイトに掲載いたします。また、本決算に関する説明動画を当社ウェブサイトにて配信いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(連結損益計算書)	9
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結の範囲の変更)	14
(表示方法の変更)	14
(追加情報)	14
(連結株主資本等変動計算書関係)	15
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	16
(セグメント情報)	17
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
5. 個別財務諸表	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23
6. その他	25
(1) 役員の異動	25
(2) 受注及び販売の状況	25
(3) 地域に関する情報	26

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気は大幅に下押しされ、企業収益の悪化とともに設備投資は減少しました。なおも先行き不透明な状況が続く一方、製造業には持ち直しの動きも見られました。世界経済は、中国では景気の回復傾向が続きましたが、欧州および北米においては新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気は依然として厳しい状況で推移し、製造業の設備投資は低迷しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を！』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術を軸に時代を捉え未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。来たるべき未来を見据えた魅力ある製品の開発に取り組み、主力の電子部品実装ロボットの分野では、電子部品実装工程の全自動化を目指し世界初の自動部品補給システムを搭載したハイエンドモデル「NXTR」の市場投入を推し進め、工作機械の分野では工作機械の切削および自動化における高い技術を集結させたロボット付き複合加工機「GYROFLEX T4000（呼称 ジャイロフレックス）」を発表しました。また、コロナ禍の中、「WEB EXPO」の同時開催など万全な感染対策を施した上での内覧会開催に加え、対面営業に頼らない「WEB面談」の推進など新しい営業手法にも積極的に取り組み、マーケットシェアの拡大に努めてまいりました。そのほか、コストと効率を同時に追求した生産体制を構築するとともに、ニューノーマル時代を踏まえたDXを積極的に取り入れることでペーパーレス化やWEB会議、テレワークの推進をはじめとする業務改革により固定費の一層の削減などに取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は136,161百万円となり、前連結会計年度と比べて4,806百万円(3.4%)減少しました。一方、営業利益は21,904百万円と、前連結会計年度に比べて2,332百万円(11.9%)増加し、経常利益は23,224百万円と、前連結会計年度に比べて3,105百万円(15.4%)増加しました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は17,167百万円となり、前連結会計年度と比べて2,204百万円(14.7%)増加しました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ロボットソリューション

新型コロナウイルスの感染対策として世界各国で普及したテレワークなどの新たなライフスタイルの定着を追い風に、中国・その他アジア地域からのパソコン、サーバー、さらにはこれら電子機器製造に欠かせない電子部品生産用の設備需要増に加え、当社の主力市場である通信機器関連も引き続き底堅く推移しました。一方、車載関連を中心とする欧米市場では新型コロナウイルスの感染拡大による経済停滞の影響を受け軟調に推移しました。この結果、売上高は125,569百万円となり、前連結会計年度と比べて2,193百万円(1.7%)減少しました。一方、固定費の削減などにより、営業利益は26,307百万円となり、前連結会計年度と比べて2,953百万円(12.6%)増加しました。

#### マシンツール

新型コロナウイルス感染症の再拡大による経済活動の制限、さらには自動車業界の低迷などの影響により、日本国内・海外市場共に設備投資に対し慎重な姿勢が続きました。この結果、売上高は7,866百万円となり、前連結会計年度と比べて2,973百万円(27.4%)減少し、営業損益は1,324百万円の損失(前期：営業損失636百万円)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は143,859百万円となり、前連結会計年度末から17,089百万円増加しました。これは主に現金及び預金が16,446百万円増加したことによるものであります。固定資産は80,811百万円となり、前連結会計年度末から9,077百万円増加しました。これは主に株価上昇などにより投資有価証券が9,125百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、224,671百万円となり、前連結会計年度末から26,167百万円増加しました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は27,279百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,559百万円減少しました。これは主に転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、1年内償還予定の社債が7,227百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が1,975百万円、未払法人税等が2,880百万円増加したことによるものです。固定負債は2,834百万円となり、前連結会計年度末から1,109百万円増加しました。これは主に投資有価証券の株価上昇に伴い繰延税金負債が1,186百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は、30,114百万円となり、前連結会計年度末と比べ450百万円減少しました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は194,556百万円となり、前連結会計年度末から26,617百万円増加しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が4,567百万円減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が17,167百万円、投資有価証券の株価上昇によりその他有価証券評価差額金が4,595百万円増加したことに加え、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い自己株式が6,110百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.5%（前連結会計年度末は84.4%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から16,481百万円増加し60,388百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは30,870百万円の収入（前期：22,560百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益24,065百万円や減価償却費7,273百万円などのプラス要因が法人税等の支払額4,194百万円などのマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10,471百万円の支出（前期：5,100百万円の支出）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出7,929百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,577百万円の支出（前期：3,993百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額4,557百万円などによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	第71期 2017年3月期	第72期 2018年3月期	第73期 2019年3月期	第74期 2020年3月期	第75期 2021年3月期
自己資本比率(%)	82.5	82.6	83.1	84.4	86.5
時価ベースの自己資本比率(%)	82.3	104.0	69.3	75.9	121.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.0	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	5,324.5	5,565.5	596.0	7,146.5	7,885.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

当グループを取り巻く環境は、いまだ世界的に終息の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症の経済への影響などもあり、先行き不透明な状況が続いております。

ロボットソリューション事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に世界的に加速しているDXの波を追い風に、5Gネットワークやサーバーなどのインフラ設備、パソコン、スマートフォン、さらには回復基調にある車載関連、そしてこれらを支える半導体関連分野における設備投資が見込まれます。一方で世界的な半導体不足が当グループの生産体制に影響を与える懸念があります。こうした状況において、既存製品の競争力向上にも引き続き取り組み、さらにハイエンドモデルである「NXTR」の市場投入を積極的に推し進めることで、マーケットシェアの拡大に努めてまいります。

マシンツール事業では長らく工作機械業界全体が厳しい状況で推移してまいりましたが、ようやく復調の兆しが見え始めてまいりました。今後は当社の主力市場である自動車関連はもとより、新製品である「GYROFLEX」の投入により新たな市場開拓に努めてまいります。

次期の連結業績予想につきましては、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第2四半期連結累計期間	61,000	7,100	7,100	5,000
通期	125,000	16,500	16,700	12,000

## (5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益分配に関する基本方針といたしましては、将来の事業展開に伴う資金需要に配慮しつつ、株主の皆様への継続的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、安定配当の維持に努めてまいります。

内部留保金は、デジタル革命を先取りした次世代型製品の開発や生産体制の構築等、さらなる成長・拡大のための積極的な投資に役立てるとともに、事業体質の改善・強化に充当する所存であります。

当期の期末配当金につきましては、利益分配に関する基本方針を踏まえ、1株につき30円にいたしたいと存じます。これにより、中間配当金20円を含めました当期の年間配当金は、1株につき50円を予定しております。

次期の配当金につきましては、次期の業績見通しを考慮し、中間配当金、期末配当金を各々1株につき20円とし、年間では40円とさせていただきます。予定であります。

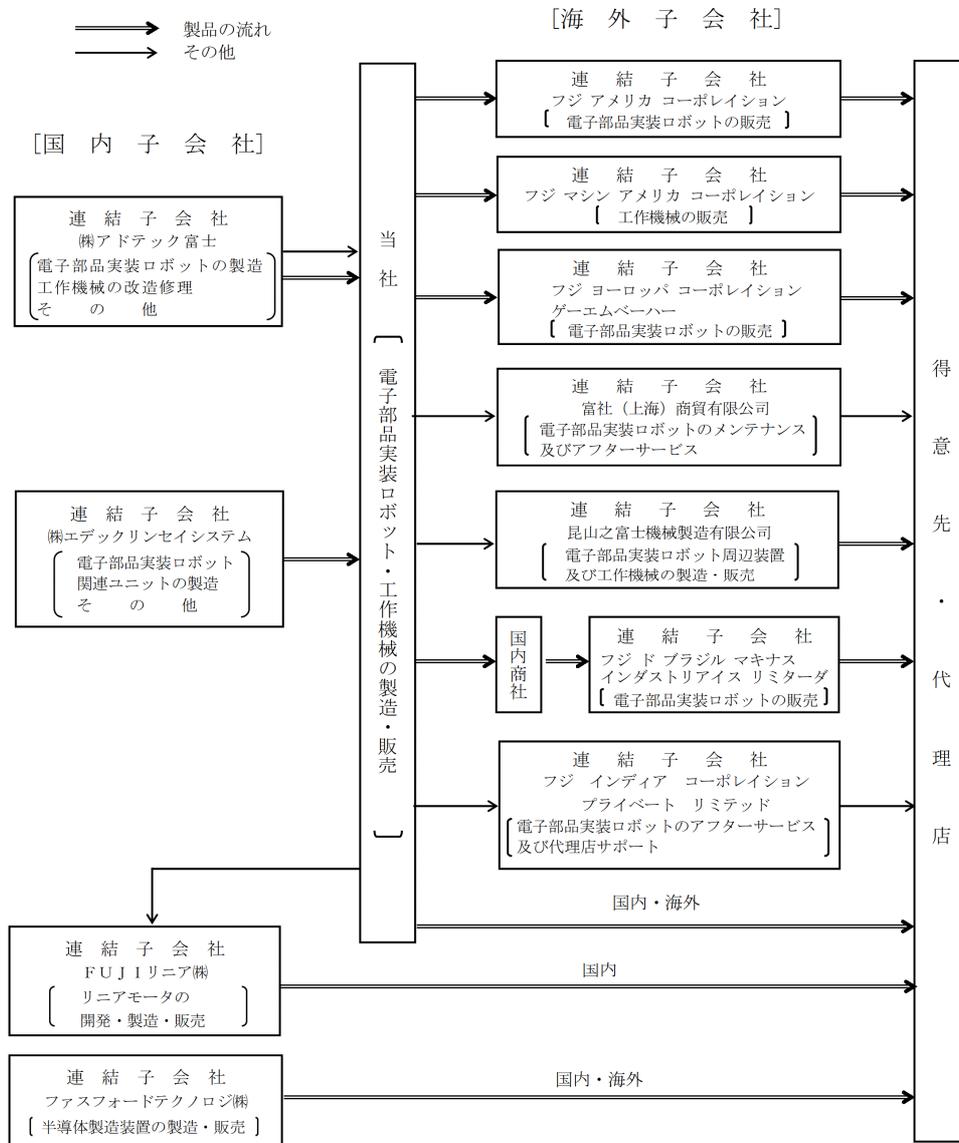
2. 企業集団の状況

当グループは、当社、子会社11社で構成され、電子部品実装ロボットならびに工作機械の製造販売を主業務として事業活動を展開しております。

当グループの事業に係わる位置づけとセグメントとの関連は次のとおりであります。

セグメントの名称	主な製品	主な会社
ロボットソリューション	電子部品実装ロボット 半導体製造装置	当社、(株)アドテック富士、(株)エデックリンセイシステム ファスフォードテクノロジー(株) フジ アメリカ コーポレイション フジ ヨーロッパ コーポレイション ゲーエムベーパー 富社(上海) 商貿有限公司 昆山之富士機械製造有限公司 フジ ドブラジル マキナス インダストリアイス リミターダ フジ インディア コーポレイション プライベート リミテッド
マシンツール	工作機械	当社、(株)アドテック富士 フジ マシン アメリカ コーポレイション 昆山之富士機械製造有限公司
その他	制御機器 電子機器 画像処理開発	(株)アドテック富士、(株)エデックリンセイシステム、F U J I リニア(株)

事業系統図（当社及び子会社）は次のとおりであります。



(注) 連結子会社でありましたタワーファクトリー ゲーエムベーパーは、2020年8月24日付で連結子会社であるフジ ヨーロッパ コーポレイション ゲーエムベーパーを存続会社とする吸収合併により消滅したため、当連結会計年度より連結の範囲から除外しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、将来の国際会計基準（I F R S）の適用につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえながら検討を進めていく考えであります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	43,831	60,278
受取手形及び売掛金	35,174	36,374
有価証券	263	1,757
商品及び製品	8,399	9,996
仕掛品	22,795	20,804
原材料及び貯蔵品	8,640	7,364
その他	7,690	7,369
貸倒引当金	△27	△86
<b>流動資産合計</b>	<b>126,770</b>	<b>143,859</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	31,090	31,576
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,109	△18,193
建物及び構築物（純額）	13,981	13,383
機械装置及び運搬具	18,112	19,277
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,055	△14,705
機械装置及び運搬具（純額）	5,057	4,571
工具、器具及び備品	8,879	9,284
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,758	△8,145
工具、器具及び備品（純額）	1,120	1,139
土地	5,171	5,193
建設仮勘定	90	53
<b>有形固定資産合計</b>	<b>25,421</b>	<b>24,342</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	12,844	11,893
ソフトウェア	7,090	8,130
その他	5,054	4,827
<b>無形固定資産合計</b>	<b>24,990</b>	<b>24,851</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	19,384	28,509
繰延税金資産	1,551	826
退職給付に係る資産	—	1,890
その他	386	390
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>21,322</b>	<b>31,618</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>71,733</b>	<b>80,811</b>
<b>資産合計</b>	<b>198,504</b>	<b>224,671</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,050	11,025
1年内償還予定の社債	7,227	—
未払法人税等	1,980	4,861
製品保証引当金	1,073	955
その他	9,508	10,438
流動負債合計	28,839	27,279
固定負債		
繰延税金負債	1,330	2,517
退職給付に係る負債	338	254
その他	55	62
固定負債合計	1,725	2,834
負債合計	30,564	30,114
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	7,034
利益剰余金	157,781	170,381
自己株式	△7,781	△1,670
株主資本合計	161,803	181,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,184	9,779
繰延ヘッジ損益	15	42
為替換算調整勘定	961	2,066
退職給付に係る調整累計額	△369	742
その他の包括利益累計額合計	5,791	12,631
非支配株主持分	343	300
純資産合計	167,939	194,556
負債純資産合計	198,504	224,671

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	140,967	136,161
売上原価	89,605	85,458
売上総利益	51,361	50,703
販売費及び一般管理費	31,790	28,799
営業利益	19,571	21,904
営業外収益		
受取利息	248	101
受取配当金	473	795
受取賃貸料	22	23
為替差益	—	231
雑収入	126	206
営業外収益合計	870	1,358
営業外費用		
支払利息	△4	△0
支払手数料	7	17
為替差損	296	—
寄付金	11	4
損害賠償金	2	14
雑支出	8	2
営業外費用合計	322	38
経常利益	20,119	23,224
特別利益		
固定資産処分益	16	42
投資有価証券売却益	728	1,773
特別利益合計	745	1,815
特別損失		
固定資産処分損	152	108
減損損失	—	828
その他	—	38
特別損失合計	152	975
税金等調整前当期純利益	20,712	24,065
法人税、住民税及び事業税	5,445	7,170
法人税等調整額	272	△289
法人税等合計	5,717	6,881
当期純利益	14,994	17,183
非支配株主に帰属する当期純利益	31	16
親会社株主に帰属する当期純利益	14,963	17,167

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	14,994	17,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,683	4,595
繰延ヘッジ損益	4	27
為替換算調整勘定	△769	1,046
退職給付に係る調整額	△251	1,111
その他の包括利益合計	△4,700	6,780
包括利益	10,294	23,964
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,272	24,007
非支配株主に係る包括利益	21	△43

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	5,924	146,928	△7,781	150,951
当期変動額					
剰余金の配当			△4,110		△4,110
親会社株主に帰属する当期純利益			14,963		14,963
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	10,853	△0	10,852
当期末残高	5,878	5,924	157,781	△7,781	161,803

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,867	11	1,721	△117	10,482	190	161,624
当期変動額							
剰余金の配当							△4,110
親会社株主に帰属する当期純利益							14,963
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,683	4	△760	△251	△4,691	153	△4,537
当期変動額合計	△3,683	4	△760	△251	△4,691	153	6,315
当期末残高	5,184	15	961	△369	5,791	343	167,939

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	5,924	157,781	△7,781	161,803
当期変動額					
剰余金の配当			△4,567		△4,567
親会社株主に帰属する当期純利益			17,167		17,167
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		1,109		6,112	7,222
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	1,109	12,600	6,110	19,820
当期末残高	5,878	7,034	170,381	△1,670	181,624

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,184	15	961	△369	5,791	343	167,939
当期変動額							
剰余金の配当							△4,567
親会社株主に帰属する当期純利益							17,167
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							7,222
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,595	27	1,105	1,111	6,839	△43	6,796
当期変動額合計	4,595	27	1,105	1,111	6,839	△43	26,617
当期末残高	9,779	42	2,066	742	12,631	300	194,556

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	20,712	24,065
減価償却費	6,825	7,273
減損損失	—	828
のれん償却額	951	951
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2	△123
退職給付に係る資産負債の増減額	△600	△373
受取利息及び受取配当金	△722	△897
支払利息	△4	△0
固定資産処分損益 (△は益)	136	65
投資有価証券売却損益 (△は益)	△728	△1,773
売上債権の増減額 (△は増加)	△68	△984
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△476	2,059
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,024	1,677
その他	406	1,382
小計	28,457	34,150
利息及び配当金の受取額	730	898
利息の支払額	△3	△3
保険金の受取額	429	18
法人税等の支払額	△7,054	△4,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,560	30,870
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△6,299
有価証券の償還による収入	6,600	4,799
有形及び無形固定資産の取得による支出	△11,911	△7,929
有形及び無形固定資産の売却による収入	95	51
投資有価証券の取得による支出	△547	△3,375
投資有価証券の売却による収入	779	2,270
定期預金の預入による支出	△77	△67
定期預金の払戻による収入	3	108
長期前払費用の取得による支出	△21	△20
その他	△20	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,100	△10,471
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△4,109	△4,557
非支配株主からの払込みによる収入	132	—
その他	△16	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,993	△4,577
現金及び現金同等物に係る換算差額	△411	660
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,054	16,481
現金及び現金同等物の期首残高	30,852	43,907
現金及び現金同等物の期末残高	※ 43,907	※ 60,388

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

当連結会計年度より、連結子会社でありましたタワーファクトリー ゲームベーパーは、2020年8月24日付で連結子会社であるフジ ヨーロッパ コーポレイション ゲームベーパーを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「雑支出」に含めていた「寄付金」と「損害賠償金」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「雑支出」に表示していた22百万円は、「寄付金」11百万円、「損害賠償金」2百万円、「雑支出」8百万円として組み替えております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、当グループの各拠点においては感染拡大リスク低減のための対応を実施した上で事業活動を継続しております。新型コロナウイルス感染拡大を契機とするテレワークの普及を受け、サーバー・ネットワーク等のインフラ、パソコン、スマートフォン、さらにはこれらを支える半導体関連分野における設備投資が見込まれます。一方で、新型コロナウイルス感染症は世界的な広がりを見せ、経済への影響が顕在化しております。現時点では世界経済への影響がしばらく続くことを想定して、業績予想及び会計上の見積りを行っておりますが、不確実性がさらに高まった場合には、将来における実績値に基づく結果がこれらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 発行済株式の種類及び総数ならびに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数(千株)	当連結会計年度 増加株式数(千株)	当連結会計年度 減少株式数(千株)	当連結会計年度末 株式数(千株)
発行済株式				
普通株式	97,823	—	—	97,823
合計	97,823	—	—	97,823
自己株式				
普通株式(注)	6,478	0	—	6,479
合計	6,478	0	—	6,479

(注) 株式数の増加0千株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

## 2 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	2,283	25.00	2019年3月31日	2019年6月28日
2019年11月8日 取締役会	普通株式	1,826	20.00	2019年9月30日	2019年12月9日

(注) 2019年6月27日定時株主総会決議の1株当たり配当額25円00銭には、創立60周年記念配当5円00銭が含まれております。

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	2,740	利益剰余金	30.00	2020年3月31日	2020年6月29日

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1 発行済株式の種類及び総数ならびに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数(千株)	当連結会計年度 増加株式数(千株)	当連結会計年度 減少株式数(千株)	当連結会計年度末 株式数(千株)
発行済株式				
普通株式	97,823	—	—	97,823
合計	97,823	—	—	97,823
自己株式				
普通株式(注)	6,479	0	5,089	1,390
合計	6,479	0	5,089	1,390

(注) 1. 株式数の増加0千株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 株式数の減少5,089千株は、転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の権利行使による減少であります。

## 2 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	2,740	30.00	2020年3月31日	2020年6月29日
2020年11月6日 取締役会	普通株式	1,826	20.00	2020年9月30日	2020年12月7日

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	2,892	利益剰余金	30.00	2021年3月31日	2021年6月30日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	43,831百万円	60,278百万円
有価証券勘定(譲渡性預金)	263	257
預入期間が3か月を超える定期預金	△188	△147
現金及び現金同等物	43,907	60,388

## (セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当グループは、当社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、ロボットソリューション事業及びマシンツール事業の2つを報告セグメントとしております。

ロボットソリューション事業は、主に電子部品実装ロボットを生産しております。マシンツール事業は、主に工作機械を生産しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	127,763	10,839	138,602	2,364	140,967
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10	—	10	124	134
計	127,773	10,839	138,613	2,489	141,102
セグメント利益又は損失(△)	23,353	△636	22,716	△0	22,716
セグメント資産	130,144	15,689	145,833	3,034	148,867
その他の項目					
減価償却費	5,987	631	6,618	74	6,693
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	7,441	843	8,284	98	8,383

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	125,569	7,866	133,436	2,725	136,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10	—	10	170	181
計	125,580	7,866	133,446	2,896	136,343
セグメント利益又は損失(△)	26,307	△1,324	24,982	△3	24,978
セグメント資産	139,491	12,979	152,470	3,141	155,611
その他の項目					
減価償却費	6,348	681	7,029	110	7,140
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	7,301	397	7,699	95	7,795

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	22,716	24,982
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△0	△3
セグメント間取引消去	4	9
全社費用(注)	△3,148	△3,083
連結財務諸表の営業利益	19,571	21,904

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

（単位：百万円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	145,833	152,470
「その他」の区分の資産	3,034	3,141
セグメント間取引消去	△27	△24
全社資産(注)	49,664	69,083
連結財務諸表の資産合計	198,504	224,671

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現金預金）、長期投資資金（投資有価証券）、技術研究及び管理部門に係る資産等であります。

（単位：百万円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	6,618	7,029	74	110	131	133	6,825	7,273
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	8,284	7,699	98	95	258	61	8,641	7,856

(注) 調整額は技術研究及び管理部門に係るものであります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,834.76円	2,014.41円
1株当たり当期純利益	163.81円	184.26円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	155.22円	177.80円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	14,963	17,167
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	14,963	17,167
期中平均株式数(株)	91,344,833	93,171,667
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	△5	△3
(うち支払利息(税額相当額控除後) (百万円))	(△5)	(△3)
普通株式増加数(株)	5,026,105	3,363,441
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	(5,026,105)	(3,363,441)

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,267	33,771
受取手形	909	870
売掛金	28,747	32,959
有価証券	—	1,000
商品及び製品	2,987	3,974
仕掛品	18,408	15,849
原材料及び貯蔵品	7,138	5,963
その他	7,866	7,646
流動資産合計	89,324	102,034
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,382	7,891
構築物	1,869	1,724
機械及び装置	4,531	3,990
車両運搬具	64	44
工具、器具及び備品	705	750
土地	3,590	3,590
建設仮勘定	2	9
有形固定資産合計	19,146	18,001
無形固定資産		
ソフトウェア	6,547	7,556
その他	20	312
無形固定資産合計	6,567	7,869
投資その他の資産		
投資有価証券	18,451	26,479
関係会社株式	24,004	24,004
出資金	4	4
関係会社出資金	1,756	1,756
前払年金費用	491	818
その他	109	99
投資その他の資産合計	44,817	53,163
固定資産合計	70,531	79,033
資産合計	159,855	181,068

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,766	7,704
1年内償還予定の社債	7,227	—
未払金	421	358
未払法人税等	1,385	4,248
未払費用	3,279	3,287
製品保証引当金	875	794
その他	1,428	2,690
流動負債合計	21,383	19,084
固定負債		
繰延税金負債	266	1,639
その他	25	25
固定負債合計	292	1,665
負債合計	21,675	20,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金		
資本準備金	5,413	5,413
その他資本剰余金	511	1,621
資本剰余金合計	5,924	7,034
利益剰余金		
利益準備金	1,450	1,450
その他利益剰余金		
別途積立金	54,900	54,900
繰越利益剰余金	72,622	82,946
利益剰余金合計	128,972	139,296
自己株式	△7,781	△1,670
株主資本合計	132,994	150,539
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,185	9,779
評価・換算差額等合計	5,185	9,779
純資産合計	138,179	160,318
負債純資産合計	159,855	181,068

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	115,738	113,886
売上原価	78,742	75,730
売上総利益	36,996	38,156
販売費及び一般管理費	21,944	19,866
営業利益	15,052	18,289
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	643	945
雑収入	119	389
営業外収益合計	763	1,335
営業外費用		
支払利息	△7	△4
雑支出	270	27
営業外費用合計	263	23
経常利益	15,552	19,601
特別利益		
固定資産処分益	9	28
投資有価証券売却益	—	1,773
特別利益合計	9	1,801
特別損失		
固定資産処分損	117	101
減損損失	—	828
関係会社出資金評価損	38	—
その他	—	38
特別損失合計	156	968
税引前当期純利益	15,405	20,435
法人税、住民税及び事業税	3,950	5,840
法人税等調整額	96	△296
法人税等合計	4,046	5,543
当期純利益	11,359	14,891

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,878	5,413	511	5,924	1,450	54,900	65,373	121,723	△7,781	125,746
当期変動額										
剰余金の配当							△4,110	△4,110		△4,110
当期純利益							11,359	11,359		11,359
自己株式の取得									△0	△0
自己株式の処分										-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	7,248	7,248	△0	7,248
当期末残高	5,878	5,413	511	5,924	1,450	54,900	72,622	128,972	△7,781	132,994

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	8,311	8,311	134,058
当期変動額			
剰余金の配当			△4,110
当期純利益			11,359
自己株式の取得			△0
自己株式の処分			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△3,126	△3,126	△3,126
当期変動額合計	△3,126	△3,126	4,121
当期末残高	5,185	5,185	138,179

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,878	5,413	511	5,924	1,450	54,900	72,622	128,972	△7,781	132,994
当期変動額										
剰余金の配当							△4,567	△4,567		△4,567
当期純利益							14,891	14,891		14,891
自己株式の取得									△1	△1
自己株式の処分			1,109	1,109					6,112	7,222
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	1,109	1,109	—	—	10,324	10,324	6,110	17,544
当期末残高	5,878	5,413	1,621	7,034	1,450	54,900	82,946	139,296	△1,670	150,539

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	5,185	5,185	138,179
当期変動額			
剰余金の配当			△4,567
当期純利益			14,891
自己株式の取得			△1
自己株式の処分			7,222
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	4,594	4,594	4,594
当期変動額合計	4,594	4,594	22,138
当期末残高	9,779	9,779	160,318

## 6. その他

## (1) 役員の異動

役員の異動に関しましては、本日公表の「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

## (2) 受注及び販売の状況

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	136,585	93.0	127,763	90.6	26,504	82.4
マシンツール	7,723	5.3	10,839	7.7	5,333	16.6
その他	2,507	1.7	2,364	1.7	313	1.0
合計	146,815	100.0	140,967	100.0	32,150	100.0

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	141,129	94.1	125,569	92.2	42,064	91.4
マシンツール	6,219	4.1	7,866	5.8	3,686	8.0
その他	2,672	1.8	2,725	2.0	260	0.6
合計	150,021	100.0	136,161	100.0	46,010	100.0

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション (うち輸出高)	112,637 (105,955)	95.1 (89.4)	106,792 (100,169)	92.3 (86.6)	17,545 (16,088)	80.5 (73.8)
マシンツール (うち輸出高)	5,857 (2,306)	4.9 (2.0)	8,945 (3,709)	7.7 (3.2)	4,250 (1,905)	19.5 (8.8)
合計 (うち輸出高)	118,494 (108,261)	100.0 (91.4)	115,738 (103,878)	100.0 (89.8)	21,795 (17,994)	100.0 (82.6)

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション (うち輸出高)	118,527 (111,715)	96.5 (91.0)	107,300 (100,584)	94.2 (88.3)	28,772 (27,219)	93.6 (88.6)
マシンツール (うち輸出高)	4,295 (2,341)	3.5 (1.9)	6,586 (3,156)	5.8 (2.8)	1,959 (1,090)	6.4 (3.5)
合計 (うち輸出高)	122,822 (114,057)	100.0 (92.9)	113,886 (103,741)	100.0 (91.1)	30,731 (28,310)	100.0 (92.1)

## (3) 地域に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	14,779	64,393	32,726	9,020	4,323	13,837	1,886	140,967
構成比(%)	10.5	45.7	23.2	6.4	3.1	9.8	1.3	100.0

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	13,654	71,754	30,276	7,390	1,653	9,840	1,591	136,161
構成比(%)	10.0	52.7	22.3	5.4	1.2	7.2	1.2	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2021年3月期 決算発表

2021年5月11日

株式会社 F U J I

(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間	61,000	△13.7	7,100	△37.8	7,100	△41.4	5,000	△42.4
通期	125,000	△8.2	16,500	△24.7	16,700	△28.1	12,000	△30.1

(注) %表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率であります。

2. 過去6年間の連結売上高・収益の実績推移

(百万円未満切捨)

期別	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2021年3月期	136,161	21,904	23,224	17,167
2020年3月期	140,967	19,571	20,119	14,963
2019年3月期	129,104	23,106	23,454	16,855
2018年3月期	120,032	22,827	23,538	17,523
2017年3月期	86,397	9,794	10,200	7,054
2016年3月期	86,642	11,901	11,991	7,237

3. 2022年3月期の連結受注高・売上高の予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	50,000	105,000	55,000	110,000
マシンツール	5,500	13,000	4,500	12,000
その他	1,500	3,000	1,500	3,000
合計	57,000	121,000	61,000	125,000

## 4. 2022年3月期の主な科目の連結予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 (予想)	
	第2四半期 連結累計期間	通期	第2四半期 連結累計期間	通期
設備投資額	4,717	7,856	5,600	10,600
減価償却実施額	3,476	7,273	3,500	7,800
研究開発費	4,300	9,009	4,200	8,400